

記者会見で五輪での活躍を誓う福島千里  
(山下僚撮影)



### 福島、幕別で会見

# 「応援方になっている」

## 400リレーも五輪狙い闘志

【幕別】ロンドン五輪の陸上競技女子1000㍎、200㍎代表の福島千里(北海道ハイテクAC―帯南商高出)が18日、町百年記念ホールで記者会見し、地元への感謝と五輪に懸ける思いなどを語った。

福島は8日から10日まで大阪市で開かれた同五輪代表選考会を兼ねた日本選手権大会に出場。100㍎、200㍎を制し、2年連続2冠を達成し、北京に続く2大会連続の五輪出場を決めた。

代表決定後、初のふるさと入りとなった福島は、町が主催する壮行会の前の記者会見で、「目標だった五輪出場を決めて帰ってこれてうれしい。町民の応援は(4年前と)変わらずに私の力になっている」と感

謝の気持ちを述べ、「テレビで応援してもらえるのはうれしい。期待に応えるために(予選を突破して)1本でも多くのレースに出たい。全力で走る姿を見てほしい」と語った。

福島は100㍎、200㍎の他、リレーでの出場も有力視されている。リレーは7月2日時点で世界ランキング16位以内で出場が決定する。400㍎女子リレーは現在12位につけており、

27㍎30日にオーストラリアのケアンズで行われるオセアニア選手権に、日本チームの一員として出場する。「ロンドンを確実にするために記録を残したい」と意気込んだ。(北雅貴)